

2班 「これからの市町P連の役割について」

「工夫や自慢」

「役割」 = 情報共有

※ピックアップして

- ・アンケートの実施
- ・市P連会長同志の親睦会

「悩みや課題」

- ・先生との距離・会議の時間
- ・昔やっていたから、続けていること
- ・作業をこなすことでいっぱい
- ・単P数が少なめで、単会同志の繋がりは強い
- ・活動予算が少なく、十分な活動・期待している活動ができない、やり難い。
- ・親の教育
- ・教育委員、町、地域との連携機会がない（情報・意見交換など）
- ・会議がかたい
- ・悩みの共有
- ・女性が多く、また働いている母が多いので、理事会参加への不満
- ・対比ができる、相談ができる

*市P連として活動があまりない

*若い世代の会長への引き継ぎ(役員の引き継ぎ)

*コミュニティスクール

*行政への働きかけ

*エアコン問題

*組織運営・情報共有？
会長が大変

・学校数が少ない・予算がな
いから

・基本輪番！
・3年くらいで花開く！

・20代のPTA予備軍との交
流・高齢者との交流

・教育委員会と懇談会

・そもそもエアコンは良い
の？

・会う機会が少ない

・活動しやすい集合体、適正な
数の学校数になるように近
隣のP連が融合していく

・長く携われる役職を置く。会
長にこだわらない。会長会

・市町P連・単会の情報共有

・安心・安全パトロール（危険
個所の要望）
・情報を伝える

・PTAには多くの職種の人が
いるので「アイデア・情報」
が多く出るので、伝える。

・SNSを活用